



思いやりの大切さを学びました

8月29日、岩館小学校で人権擁護教室が開かれ「思いやり」をテーマにした講話が行われました。  
4、5、6年生の児童らが参加し人権擁護委員で元小学校校長の藤田晃平さんの講話を受けました。  
藤田さんは、自宅の庭から摘んできたバラを使い、「このバラを見てどう感じますか。」と問いかけると、児童から「水をあげる。」「花瓶に入れる。」「声が上がると、じゃあすぐにさうしよう。」と、すぐに行動する大切さを伝えていました。  
また、「困っている人はなかなか自分から言い出せない。」と語り、「来年から統合して友達が増えますが、困っている人がいたらこのバラを思い出してください。」と呼びかけました。

思いやりは行動で  
**岩館小で人権擁護教室**



ご冥福をお祈りします

8月18日、八峰町戦没者追悼式がフアガスで行われ、遺族や町の関係者ら約90人が参加しました。  
式典では、加藤町長が「世界では民族や宗教などによる紛争やテロがあとを絶えませんが、今、日本の平和と繁栄は英霊の犠牲の上に築かれていることを忘れずに、悲しい歴史を2度と繰り返さぬよう努力することを誓います。」と式辞を述べました。続いて、追悼の言葉では、遺族を代表して須藤末吉さんが「平和な日本が今後も続くように願って戦争の悲惨さを忠実に後世に伝えていくのが遺族の使命です。」と決意を新たにしていました。

恒久平和を願って  
**「戦没者追悼式」**

9月7日、サルの一斉追い上げが岩子、大久保岱地区で行われ、町民約40人が参加しました。  
この一斉追い上げは、八森地区では毎年実施していますが、峰浜地区では初めての試みで、近年増加している、田畑が荒らされるなどのサル害への対策として行われました。  
この日の追い上げでは、ロケット花火を使用したほか、モンキードックも参加して行われました。  
また、猟友会のメンバーによるゴム弾などで重点的に追い上げを実施しました。



真剣な表情で追っていました

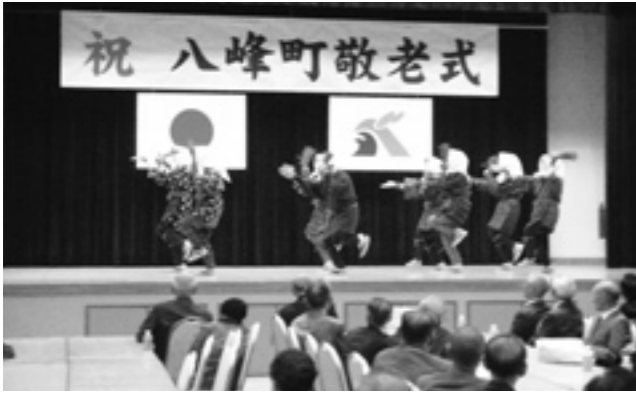
岩子、大久保岱地区で  
**サルの一斉追い上げ実施**  
峰浜地区で初めての試み

8月15日、第22回雄島花火大会が中浜海岸で開催されました。花火の打ち上げ前の午後6時30分頃からは、八森中学校の生徒と「祭鼓連」による太鼓が披露され、詰め掛けた人々から拍手を受けました。  
打ち上げ時刻の午後8時に近づくと、大勢の観客が押し寄せ、お盆で帰省している人など、ふるさとの夏祭りの雰囲気を楽しんでいました。  
そして、轟音とともに始まった花火大会は、孤島の雄島や、海面、砂浜から打ち上げられる花火が幻想的な風景を作り出し、観客を魅了しました。



幻想的な花火

ふるさとの夜を彩る  
**「第22回雄島花火大会」**



水沢芸能保存会による演劇

9月7日、平成20年度の敬老式がフアガスで開催されました。今年の対象者は、初養老128名、八十歳(傘寿)111名、八十八歳(米寿)49名と金婚夫婦39組でした。  
式典では、神事のあと加藤町長が「いつまでも元気で長生きし、我々後輩を長く指導してください。」などとあいさつ。その後、各役養老、金婚夫婦の代表者に記念品が贈られました。  
式典終了後の余興では、峰神太鼓や水沢芸能保存会による演劇が披露され参加者を楽しませました。

**八峰町敬老式**  
まだまだ元気です



おいしそうな梨が並べられています

このほど、峰浜地区で栽培が盛んな梨の収穫が始まり、国道101号沿道の直売所ではのぼりが立ち並び、秋の味覚を求めるお客さんで活気が満ちています。  
今年は好天が続き、日照時間も十分だったため、甘味たっぷりでも大きく上々の出来。試食したお客さんはみずみずしい梨を「シヤキツ」と美味しそうにほおばっていました。

名物 峰梨の収穫始まる  
**沿道の直売所が**  
活気にあふれる

8月12日、観海小学校の開校130周年と閉校記念として、海上保安庁秋田海上保安部の巡視船「しんざん」から同校を眺める「観海クルーズ」が行われました。  
巡視船に乗り込んだ児童たちは旗を振りながら「いつてきまーす」と元気に出港。心地よい海の風を満喫していると、遠い岸に同校を見つけては大喜びでした。  
帰港した児童らは「大きな船に乗って楽しかった。」「海から学校を見たのは初めてでした。」「興奮気味に話し、思い出に残る体験をしました。」



気持ちいい海風に吹かれて

海から観海小を望む  
**「観海クルーズ」を体験**

8月8日、八森地区シルバー人材センター(池田忠夫会長)が海光苑の草刈などのボランティアを行いました。  
この活動は、翌日に海光苑で行われた夏祭りに向けて行われたもので、会員26名が草刈や剪定、花壇の除草に汗を流しました。  
同センターによると、地域への奉仕活動は今回が初めてだそう、池田会長は「会員に呼びかけたところ快く賛同してくれました。今後もこのような活動が続けて、地域貢献をしていきたい。」と語りました。



ボランティア活動に汗

海光苑の敷地内をきれいに  
**八森地区シルバー**  
人材センターが汗